

様式第6号(第2条関係)

委員会等の会議録

1 会議名	令和4年度愛南町地域包括支援センター運営協議会	
2 議題	(1) 令和4年度決算(見込)について (2) 令和4年度事業報告について (3) 令和5年度当初予算について (4) 令和5年度事業計画について (5) 令和5年度居宅介護支援事業所委託申請について (6) その他	
3 開催日時	令和5年3月20日(月) 18時30分から19時55分まで	
4 開催場所	愛南町役場本庁 3階 大会議室	
5 傍聴者数	0人	
出席者		
6 委員氏名	湯浅 裕記(会長)、濱 香代美(副会長)、森岡 知昭、 吉田 英史、新谷 純一、島内 弘美、坂本 愛香、 松平 いつみ、長野 敏宏	
7 担当所属	所属名	地域包括支援センター
	担当職員 (職・氏名)	所 長 土幡 淳 所長補佐 岩崎 宏之・小島 美和 前田 美幸・田村 美和 係 長 長岡 真子
8 その他の 出席職員	所属名	
	出席職員 (職・氏名)	
議事内容(次ページから)		

発言者	発言内容
土幡所長	(開会挨拶)
岩崎補佐	(委員紹介(自己紹介)) (会長・副会長選出) <u>会長：湯浅 裕記</u> <u>副会長：濱 香代美</u>
湯浅会長	規則で会議の進行は会長が行うということになっておりますので、私のほうで進行させていただきたいと思っております。 それでは早速ですが、議題1として、令和4年度決算見込みについてということですが、併せて2のほうも、やっていきたいと思っております。 令和4年度事業報告については、併せて事務局より説明をお願いいたします。
岩崎補佐	((1)令和4年度決算(見込)について説明) 続きまして、(2)令和4年度事業の報告をさせていただきます。13ページから43ページを御覧ください。御覧のように非常に事業数が多いので、全ての事業を説明するには時間がかかります。1ページに載せてある6事業のみ報告をさせていただきます。では、介護予防ケアマネジメントに関する事業から、担当から順に報告させていただきます。
前田補佐	(介護予防ケアマネジメント事業について報告)
長岡係長	(高齢者総合相談事業について報告)
長岡係長	(高齢者権利擁護事業について報告)
小島補佐	(包括的継続的ケアマネジメント支援事業について報告)
田村係長	(認知症関連事業について報告)
田村係長	(在宅医療・介護連携支援事業について報告)
湯浅会長	はい、ありがとうございました。 非常に簡潔な説明で分かりやすかったかなあとと思います。 それではここで、(1)(2)について、今聞いた内容で、御意見、御質問等をお願いしたと思いますが、どなたかございませんでしょうか。
森岡委員	決算見込額について、まず歳入のことで質問します。歳入見込みが19,787,000円の減額になっておりますが、なぜこれだけ減額に

発言者	発言内容
岩崎補佐	<p>なったのかを知りたいということが1点目。</p> <p>それから二つ目、歳出のほうですが、私は予防ということが非常に大事だと思いますが、歳出の下のほうの5の地域支援事業費二つ目を飛ばして1から4の、第1号事業費等が18,159,000円の減額になっております。</p> <p>だから何か、ひずみが出たのではないかなあと心配しておるのですが、そういうひずみはなかったのか。以上、2点質問をさせていただきます。</p> <p>事務局より説明させていただきます。</p> <p>まず、歳出のほうから説明させていただきます。</p> <p>第1号事業費等のところが、18,159,000円の減となっている点ですが、こちらのほうには要支援1・2の方を対象に、訪問介護サービス事業、通所介護サービス等の負担金を支出する事業費となっておりますが、そちらのほうが新型コロナウイルス関連感染症による事業所の休止や利用者の利用控え、及び要支援認定者数が、令和2年3月末で520名おられたのですが、令和4年3月末で482名に減った関係で利用される方の負担金が今回減っていますので、この減額となっております。</p> <p>また予算を令和4年度の予算を編成したときに、令和2年度の額を参考にしていたので、事業所の休止やまた利用者の利用控え、また、要支援認定者数の減によって、今回、減ったという形になったと思っております。</p> <p>次に歳入については、歳出が減額したことによって、国等からの補助金が減ったという形になります。それで、何か、ひずみが出るということはないです。コロナ禍等が落ちついてきてこういったサービス利用のほうは、増える可能性もありますし、適切に対応したいと思っております。</p>
濱委員	<p>今までは、町長申立ての部分にしか補助金申請ができなかったのですが、私たちもパートナーで集まって、いつもこのことが問題になるのですが、今回愛南町のほうでも、町長申立て以外の部分についても、補助金を出していただけるということで大変安心しました。</p> <p>いつも何か苦労されている方がいらっしゃいますので、宇和島の社会福祉士の方も、パートナーの方も、愛南町の方を結構受任されているので良かったと思います。</p> <p>それから、21ページのキャラバンメイトのことですけど、Zoomとかで、小学生とか、そういう方を対象にZoomとかでの講習というか、そういうのはどうでしょうかなと思いました。</p> <p>私たちもこの頃、余り交流ができてないのですが、学校とかではZoomで交流していますので、そんなやり方でもいいのかなと思</p>

発言者	発言内容
	<p>いました。</p> <p>認知症カフェを45回開催されたということで、びっくりしまして、やろうと思えばできるのだなと思って安心しました。</p> <p>それと権利擁護の研修ですけど、施設向きに今は年に2回実施していますが、施設の職員さんもたくさんおられるので、もう1回ぐらい追加してもらったら、予算の関係もあると思うのですが、なかなかみんなが集まらない状況でもありますし、大変いい研修なので、もっと回数が増やせるのであれば、増やしていただいたら、たくさんの方に研修を受けていただけるのではないかと思います。以上です。</p>
湯浅会長	<p>多岐にわたり、お褒めの言葉が多かったように思いますけども、事務局の何か、これについて、こうしたらいいかなというふうになお答えできるようなことがあればお願いします。</p>
田村補佐	<p>サポーター養成講座についての御質問で、Zoomでも開催が可能ではないかという御提案をいただいたのですが、そういった形で開催ができれば、広がりがあるのではないかと思います。全国の協議会のほうで、講座の実施方法が決められているので、そういったオンラインを活用したやり方が可能であるかというところは確認して、工夫できるところはしていきたいと思います。</p> <p>以前、校長会にて学校のほうでも開催したいと御案内をしたことあるのですが、要望がないような状況で、なのでなかなか学校のカリキュラムの中に組み込むというのが難しいのかなというふうには感じたのですが、ただ、職場体験とか福祉体験で、各施設に子供さんが来られるようなときに、サポーター養成講座を合体して、やっていただくというようなこともしましたので、また工夫しながら行っていきたいと思います。</p>
湯浅会長	<p>そのほかに御意見、御質問等ございませんでしょうか。よろしいでしょうか。はい。そしたら、まず(1)と(2)について、今説明が終わりまして、御質問、御意見等を伺ったわけですが、ここで、(1)と(2)について、決議を行いたいと思います。</p> <p>まず(1)の令和4年度決算見込みについてですけども、この分について承認いただけますでしょうか。</p>
委員一同	(承認)
湯浅会長	<p>続いて、(2)令和4年度事業報告についての決議ですけども、御承認いただけますでしょうか。</p>
委員一同	(承認)

発言者	発言内容
湯浅会長	続きます、(3)令和5年度当初予算についてと、(4)令和5年度事業計画について併せて事務局より説明をお願いいたします。
岩崎補佐	((3)令和5年度当初予算について説明)
小島補佐	((4)令和5年度事業計画、「愛南ご当地体操」啓発用ビデオ制作について説明)
田村補佐	((4)令和5年度事業計画(在宅医療・介護連携推進事業)について説明)
湯浅会長	はい、ありがとうございます。令和5年度の事業計画については、注目事業新規事業というようなどころでの説明だったと思いますが、(3)令和5年度当初予算についてと、(4)令和5年度事業計画について、御意見、御質問等ございませんでしょうか。
長野委員	<p>日頃の業務お疲れさまです。2点気になります。1つは、森岡先生がおっしゃった予算が減額になっている要因をもう少し分析する必要があります。75歳以上の後期高齢者が増えているなかで、活動が減少しているのはどういうことか分析したほうが良いと思います。</p> <p>もう1つは、私たちもコロナ禍で経営をしているなかで、通所系サービスは、非常に厳しい状況にあります。町のインフラとしての通所系サービスが失われる可能性が十分あるくらい、とても厳しい状況になっています。国の事業以上に町の補填等は、難しいのは重々承知していますが、その厳しさを町も共有していただきたい。</p> <p>地域包括支援センターの本来業務に関しては、丁寧に推進していると思います。来年度コロナは、5類に移行します。県はマスクのことであってもどんどん緩めています。高齢者施設や医療機関における打開策が見えない状況で、地域包括支援センターが、町のコロナ対策について、どういう事業をもってどうしていくのか、この資料から文言は出ていない。コロナ対策について、地域包括支援センターではどう考えているのか、今話せるところはないとは思いますが、御説明いただければと思います。</p>
土幡課長	はい。減額予算については、現状分析しながら適切な対応をしたいです。もう1点コロナ対策については、今の時点で、分かることですが、コロナ対策について、5類に移っての課題というか疑問というか、どういった事業にて対応するのかといったことだと思っております。決められた事業のなかの範囲で、感染対

発言者	発言内容
	策として、各事業だとか、各事業所との連携というようなところで対応しているような事業もありますので、包括支援センターとして、どの部分まで、何ができるのかっていうのは、今明確にお答えすることはできないですけれども、それぞれ包括の事業や各事業所との連携協働の部分で、できることがあるのかないのかっていうようなところは、探っていかなくてはと思っています。今これをしますというところまでは、申し上げられないのですけれども、でも、御意見ありがとうございます。
長野委員	御検討をお願いします。
湯浅会長	そのほかに、御意見、御質問等ございませんでしょうか。よろしいでしょうか。(3)の、令和5年度当初予算について御承認いただけますでしょうか。
委員一同	(承認)
湯浅会長	はい。ありがとうございます。御承認いただいたものといたします。続いて(4)の令和5年度事業計画について、御承認いただけますでしょうか。
委員一同	(承認)
湯浅会長	続きまして、(5)令和5年度居宅介護支援事業所委託申請についてを議題としたいと思います。事務局のほうから説明をお願いいたします。
岩崎補佐	((5)令和5年度居宅介護支援事業所委託申請について説明)
湯浅会長	それでは(5)令和5年度居宅介護支援事業所委託申請について、質問等、御意見等ございませんでしょうか。ないようでしたら、決議を行いたいと思います。(5)令和5年度居宅介護支援事業所委託申請について御承認いただけますでしょうか。
委員一同	(承認)
湯浅会長	はい、ありがとうございます。承認いただいたものといたします。それでは最後に(6)その他ですが、ここで、いろんなこと、御質問、御意見等、今までのところについても構いませんので、何かございましたらお願いいたします。この会は、年1回開催で皆さんお集まりいただける機会が多くありません。ですから、いろいろと、持ち帰った資料から、これはどうなのだ

発言者	発言内容
濱副会長	<p>ろうと思われましたら、いつでも、構わないと思いますので事務局のほうに、お問合せ願えたらと思います。</p> <p>そしたら、私のほうから、進める議題についてはこれで終わりたいと思います。どうもありがとうございました。</p> <p>(開会挨拶)</p>